

平成31年度主な保健衛生事業

資料2

平成31年度当初予算額 : 1,015,586 千円 (対前年度比 34,947 千円)

事業数 : 48 事業

1 主な新規・変更事業

| 事業経費名 | 概要 | 事業予算額 |
|------------------------------|---|-----------|
| 新生児聴覚検査委託料、里帰り新生児聴覚検査受診費助成 | 市内の1医療機関のみで実施（全額公費負担）していたが、特別区の都内契約医療機関での受診の一部公費助成導入にあわせ、移行する。併せて里帰り出産等による契約外医療機関での受診にも、償還にて助成する。 | 5,771 千円 |
| 乳幼児及び産婦の健康診査に要する経費（3～4か月児健診） | 診察時の相談等にきめ細かく対応するため、3～4か月児対象の乳児健診で診察する医師と看護師を各1人増する。 | 4,614 千円 |
| 成人歯科健診委託料 | 成人歯科健康診査の対象を20歳（従前25歳）からの5歳刻みとする。75・80歳に対しては、口腔機能評価を開始する。 | 17,576 千円 |
| 休日薬局委託料 | 休日医療体制の確保のため、調剤薬局の休日開局を委託する。 | 2,339 千円 |
| 成人風しん予防接種に要する経費 | 平成30年11月から抗体検査の対象を妊娠希望者、その同居者、妊婦の同居者と拡大しているが、平成31年度から予防接種の助成対象を拡大し、抗体保有率の低い現在39～56歳の男性も含める。3年間原則無料となる見通し。国・都の動向を注視しながら、体制を整備する。 | 8,767 千円 |
| おたふくかぜワクチン接種に要する経費 | 任意接種のおたふくかぜ予防接種について、1～2歳未満児を対象に、1回ワクチン接種の費用を一部（3,000円）助成する。 | 1,799 千円 |
| 肺炎球菌ワクチンに要する経費 | 年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる市民及び平成31年度中において、平成30年度末に100歳以上の市民に対し、肺炎球菌感染症に係る定期接種を実施する（自己負担：5,000円）。 | 5,641 千円 |